

1期4年間で地域の皆様から
200件を超えるご相談をいただきました

- 254バイパス早期完成
- 朝霞市内に児童相談所の建設
- 内間木地区の道路冠水対策
- 県道の陥没・ひび割れ補修
- 各所信号機設置
- 朝霞第7小学校通学路の信号機時間調整
- 朝霞駅東口周辺の危険だった自動車停止線を移動
- 朝霞西高校トイレ改修
- コロナ給付金の申請方法
- 根岸台 交通量の多い通学路にポール設置



何事も全力で取り組みました！
継続中やできなかった事案もありましたが
**これからも地域から必要とされる、
皆様に寄り添った活動を続けて参ります。**

ご要望・ご相談は松井事務所までお気軽にご連絡ください。
TEL:048-483-4256

自由民主党議員団
埼玉県議会議員 **松井ひろし**
HIROSHI PRESS



平素より私の活動にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。
物価高騰が止まりません。物価高騰を上回る賃金アップが必要ですが、
大多数の中小企業にとって賃上げは簡単な話ではありません。実感で
きる経済対策を政府、県執行部に強く要望して参ります。県民市民の
笑顔こそが埼玉県の活力であり、市民生活の安定は「政治の責任」
であります。常に「現場の声」「地域の声」を最優先に取り組みます。

結果を出す政治

市民の安心と笑顔こそ

子育て・防災を重点に！

埼玉県より令和5年度当初予算案が発表され、
2月定例議会にて審議しております(3月17日可決予定)。全体としては一般会計2兆2110億9500万円と前年比0.8減になって
おりますが、5月に予定されている、新型コロナの5類移行への関連費を除くと300億円
程度の増加となっております。大野知事が安心・安全を再優先する意欲を感じました。重点
政策として、私が訴えてきた「子育て支援の充実」「少子化対策の推進」「災害・危機に
強い埼玉に向け、危機管理・防災対策の再構築・防災関連公共事業」等が多く盛り込まれて
いました。近隣市と関連する事案はたくさんありますので、ほさか代議士を中心とした朝霞
4市自民党議員との連携で地元の諸課題は当然のこと、国との連携、県内全体の課題解決
に取り組んでいます。

【主な新規・拡大事業】

DX推進による生産性向上	15億7500万円
新型コロナウイルス感染拡大防止	1371億8500万円
電動車(EV/PHV)導入費補助	7億5300万円
介護人材の確保・定着促進	5億1300万円
保育士確保定着と保育の質向上	20億9300万円
地域の魅力創造発信と移住促進	9400万円
特色ある県営公園整備	67億8600万円
埼玉農業の競争力強化	1億100万円

埼玉県令和5年度予算案(一部抜粋)

- 災害対策本部の機能強化 7900万円**
災害対策本部にICTを導入し、迅速な情報発信が可能になります。
- 高齢者支援型臨時施設の確保・運営 28億7500万円**
シニア世代の新型コロナ感染者が安心して宿泊療養を行うための運営費用です。
- 第1子以降へのギフトボックス配布 4億5200万円**
2023年4月から2024年3月までに出産した世帯を対象に、ギフトを現物支給します。
- 不妊症・不育症に対する支援 1億1800円**
将来の妊娠、出産を見据えて、早期の検査を促すため、35歳未満の不妊症・不育症の検査助成を2万円から3万円に増額されます。
- 家庭や企業の省エネ・再エネ促進 6億500万円**
エネルギー価格の高騰を踏まえ、蓄電池など省エネ・再エネ設備の導入を補助します。
- 朝霞市に児童相談所を新設 1億4900円**
児童虐待防止対策強化のため、2025年度に朝霞市内で新設されます。

2023年度当初予算※()は前年度比 一般会計

一般会計	2兆2110億9500万円(0.8%減)
特別会計	1兆2503億5915万円(1.4%増)
企業会計	1970億1572万円(6.8%増)

**菅義偉前総理大臣との
演説会が決定！**



3月25日(土)午後4時より
(受付開始 午後3時より)

朝霞市民会館ゆめばれす 高砂

住所：朝霞市本町1-26-1

参加費：無料

※駐車場が限られておりますので、公共交通のご利用及び相乗りでのご来場にご協力をお願いします。

※警備の都合にて可能な限り、電話/メール/Fax/事務所へのご来所にて事前の申し込みをお願いします。

是非、お越しください。



松井ひろし プロフィール

朝霞第七小・朝霞第二中出身。高校卒業後 家業を継ぐために専門学校を卒業。
彩夏祭実行委員長を始め地域ボランティアに力を注ぐ。
地域の発展には政治の決断が必要と考え、
2019年埼玉県議会議員選挙に挑戦し初当選。
現在は警察危機管理防災委員会に所属し、
災害対策に取り組む。
好きな食べ物「アジフライ定食」

発行：埼玉県議会自由民主党議員団

松井ひろし 県政調査事務所

〒351-0011 朝霞市本町3-4-17
TEL:048-483-4256 FAX:048-483-4257
メール：info@matsuihiroshi.com



松井ひろしの基本方針6

市民目線で未来を見据えた「まちづくり」

教育費の負担軽減 少子化対策待ったなし！

経済的理由で妊娠・出産を諦めるとの意見を耳にします。私自身3人の子どもに恵まれましたが、中学生ぐらいから教育費の負担は大きくなりました。学費負担苦での大学退学、新社会人になった際に高額借金を抱えている状況など、安心して子どもを産み育てる環境とは言えません。学びたい子供たちの希望のために、借金型の奨学金から給付型奨学金への転換を推進します。



健康寿命を延ばす 早期発見・早期治療を支援！

糖尿病は全国に1200万人いると言われておりますが、そのうち約25%の方は治療を受けていません。埼玉県では、糖尿病の重症化予防や介護予防など、健康長寿に向けた取り組みを全国に先駆けて展開。こうした取り組みは「埼玉県方式」として高く評価されています。

また、2人に1人が癌を発症する時代です。重要なのは早期に発見・治療することで、医療技術が向上した現代では、健康な生活を取り戻すことができるようになっています。1人暮らしの年金世代の方が住み慣れた地域で、安心してその人らしい生活を継続することができるように包括支援を行い、政府の「人生100年時代」に向けた施策とも連携しつつ、誰もが健康で長生きできる「健康長寿社会」の実現を目指します。



実感できる 経済対策の推進！

物価高騰が止まりません。エネルギーコストの上昇に伴う電気・ガス料金の値上がりや電力の安定供給に、ほさか代議士と共に取り組んでおります。今後も政府与党の一員として、実感できる経済対策を強く訴えています。地域経済を支える中小企業・小規模事業者の、固定資産税ゼロ、事業承継時の相続税ゼロや、下請けいじめの撲滅、適切な利益分配の実現に向け、産業・業種ごとに取組みを強化します。深刻な人手不足に対応するため、設備投資、IT導入など生産性向上を支援するとともに、外国人材の受け入れを進めます。



都市農業を守る！ 継承できる環境整備！

埼玉県及び朝霞市は首都圏への農作物の生産地として都市農業も盛んな地域です。新鮮な野菜が手に入りやすいだけでなく、身近な農業体験の場、地域交流の場、災害時の防災空間の提供などの多くの役割があり、大きな財産といえます。一方、県全体では事業継承の課題等で農業従事者の方は減少傾向にあるのが現状であり、ウクライナ侵攻により食料自給率の問題が浮き彫りになりました。私たちの生活を支える都市農業を未来につなげるために、道の駅の建設、販路の開拓支援などを推進しています。



激甚化する災害への 防災・減災対策！

大規模災害が発生した場合、全国から警察、消防、自衛隊の救助部隊や食料、生活必需品などの救援物資が集まることとなります。また、緊急輸送道路沿線における建物の不燃化、耐震化を促進し、地震による道路を塞ぐ恐れのある建築物を少なくすることも必要です。危険箇所の調査、発災後に応急復旧作業の協力が得られるよう、あらかじめ体制を整備することも不可欠です。



「新河岸川・黒目川」については、最大規模の降雨により河川が氾濫した場合には、浸水が想定される区域を指定し、浸水した場合に想定される水深、浸水継続時間等を公表することになっております。河川整備計画に基づき、洪水による災害発生防止と軽減を図るため、県の改修目標である時間雨量50mm程度の降雨により発生する洪水を安全に流すことができる治水施設の整備を後押し、気候変動の影響による豪雨の激甚化・頻発化を踏まえ対策が必要です。



人命・財産への被害を最小化するため、あらゆる関係者が協働で治水対策に取り組む体制を推進して参ります。



夢は ビッグプロジェクト！

県内屈指の通過率を誇る北朝霞駅と朝霞台駅ですが、朝霞台駅にはエレベーターが無く、車椅子やベビーカーを利用した時に不便な状況になっています。駅南側には多くの調整区域（建造物が建てられない地域）があります。調整区域の用途変更と併せて、黒目川沿いも活用した渋谷の宮下パークのような革新的で新しい屋外施設の誘致を進めていきたいと考えております。ショッピング・食事・スポーツ・アミューズメントを網羅し、誰もが楽しめる公園で過ごし方は自由です。新たなカルチャースポーツの街にするべく取り組んでまいります。



3月30日までポスター掲示のお願いです。ご自宅、駐車場のフェンス等で設置できる場所がございましたら、ご紹介ください。※壁を汚さずに設置可能です。